

Beo4

ガイド

目次

Beo4 リモコンを使う, 3

Beo4 の各ボタンの内容, 4

- Beo4 のボタンを使った日常操作と、二次的機能の操作

Beo4 をカスタマイズする, 5

- ‘ボタン’を追加する
- 追加した‘ボタン’を移動させる
- 追加した‘ボタン’を削除する
- Beo4 の設定
- Beo4 のゾーン設定 (ZONE?)
- Beo4 のオプション設定 (OPTION?)
- Beo4 の製品構成設定 (VIDEO?)
- Beo4 のモード設定 (MODE?)
- Beo4 のリセット (RESET?)

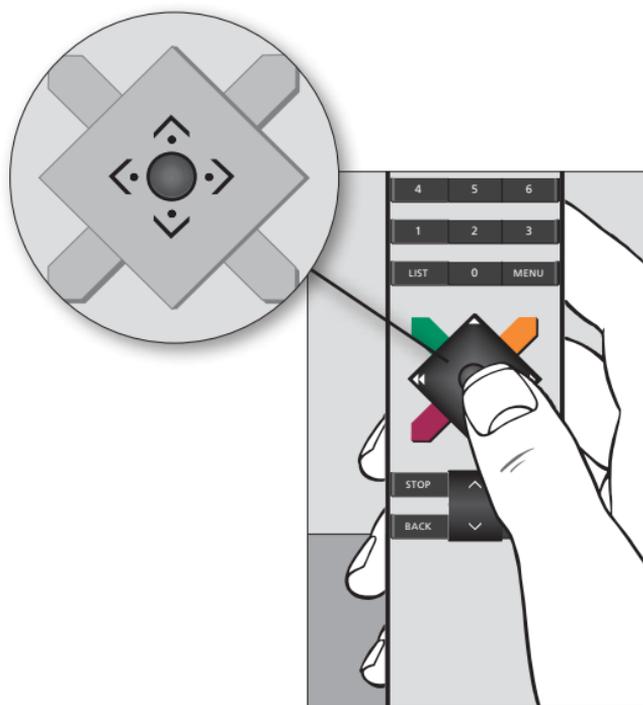
従来品との違い, 12

メンテナンス, 13

- Beo4 のクリーニング
- 電池交換

用語集, 14

Beo4 リモコンを使う



日々よく使う機能は、Beo4 のボタンをどれか1つだけ、または、論理的なわかりやすい順番で幾つかのボタンを押すことにより、すべて操作できます。

さらに Beo4 リモコンは、実際のボタンを押す以外の方法によって、さらに多くの機能を操作できます。接続した外部ソースのスイッチオンや、二次的な機能の操作は、ディスプレイ経由で実行します。これらの機能は、Beo4 の LIST ボタンを押し、追加した'ボタン'をディスプレイに呼び出すことで操作します。[詳しくは'Beo4 をカスタマイズする'の章をご覧ください。'](#)

Beo4 の各ボタンの内容 …



Beo4 の各ボタンの説明は、このイラスト上でマウスを動かすと表示されます。

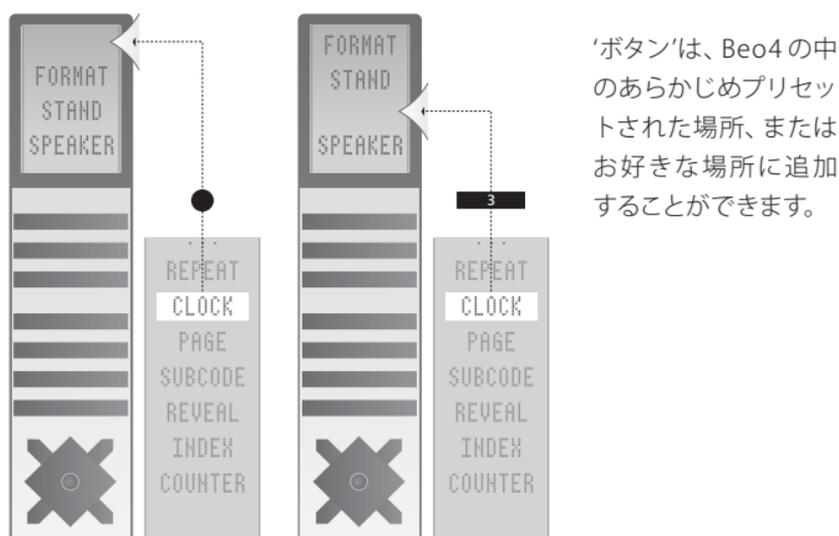
Beo4 をカスタマイズする …

Beo4 のボタンを押すだけで、リモコン操作できる機能はたくさんあります。でも、Beo4 のディスプレイは、さらに多くの機能を提供します。

Beo4 のディスプレイが、何かのソース名(TV や RADIO など)を表示している時に LIST ボタンを押すと、そのソースを操作するための機能が、まるで新しいボタンが追加されたかのように次々と表示されます。テレビに接続した外部機器なども、この手順でオンにすることができます。

お使いの製品に合わせ、Beo4 をカスタマイズすることで、追加したこれらの機能が呼び出される順番を、変えることもできます。

Beo4 には、Bang & Olufsen のオーディオおよびビジュアル製品に関する機能が、すべてリスト化されて保存されています。ただし、Beo4 のディスプレイが表示可能な機能のうち、操作できるものは、お使いの製品に対応した機能に限られます。

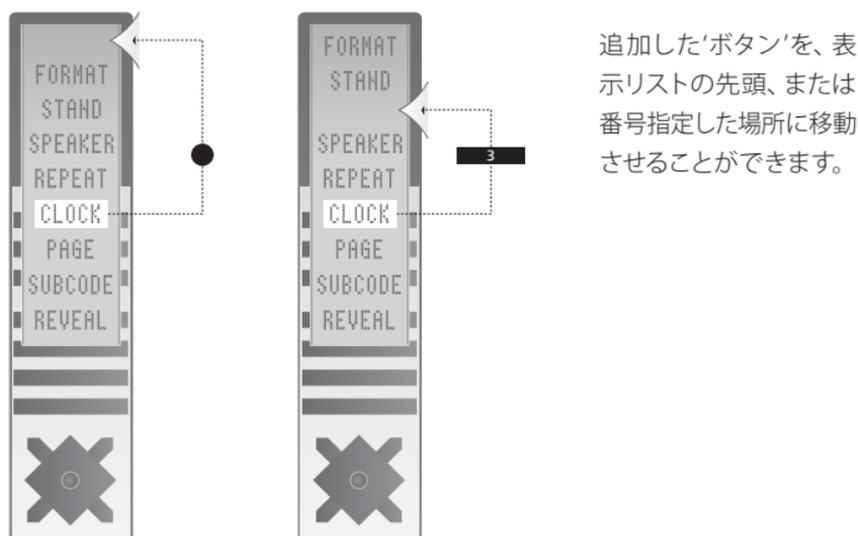


‘ボタン’は、Beo4の中
のあらかじめプリセッ
トされた場所、または
お好きな場所に追加
することができます。

二次的な‘ボタン’を追加する

Beo4のリストに新しい機能名を追加すると、その機能用の‘ボタン’がBeo4のディスプレイから選べるようになります。

- > スタンバイボタンを押し、そのまま押し続けます。
- > LIST ボタンを押し、Beo4の設定機能呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? と表示されます
- > センターボタンを押し、 \blacktriangle を使って AV?、LIGHT? または CNTROL? を選びます。
- > センターボタンを押し、追加できる‘ボタン’のリストを呼び出します。ディスプレイには最初の‘ボタン’が表示され、点滅します。
- > \blacktriangle または \blacktriangledown を使い、リスト内から追加したい‘ボタン’を上下に探していきます。
- > センターボタンを押すと、選んでいる‘ボタン’がリスト内のプリセットされた場所に追加されます。または …
- > … 1-9 を押すと、リスト内のお好きな場所にその‘ボタン’を挿入できます。
- > ADDED が表示され、その‘ボタン’が追加されたことを示します。Beo4の設定機能を終了させる場合は、BACK を長押ししてください。



追加した'ボタン'を移動させる

LIST を押した時に表示される追加'ボタン'の順序を、変更することができます。

- > スタンバイボタンを押し、そのまま押し続けます。
- > LIST ボタンを押し、Beo4 の設定機能呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? と表示されます
- > LIST または ♡ を押し、Beo4 に MOVE? を表示させます。
- > センターボタンを押し、♡ を使って AV?、LIGHT? または CNTROL? を選びます。
- > センターボタンを押し、追加できる'ボタン'のリストを呼び出します。ディスプレイには最初の'ボタン'が表示されます。
- > ♡ または ♣ を使い、リスト内から追加したい'ボタン'を上下に探していきます。
- > センターボタンを押すと、選んでいる'ボタン'がリスト内のいちばん上に移動します。または …
- > … 1-9 を押すと、リスト内のその場所に、その'ボタン'が移動します。
- > MOVED が表示され、その'ボタン'が移動されたことを示します。Beo4 の設定機能を終了させる場合は、BACK を長押ししてください。

追加した'ボタン'を削除する

LISTを押した時に表示される'ボタン'を、削除することもできます。

- > スタンバイボタンを押し、そのまま押し続けます。
- > LIST ボタンを押し、Beo4の設定機能呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? と表示されます
- > LIST または ♡ を押し、Beo4に REMOVE? を表示させます。
- > センターボタンを押し、♡ を使って [AV?](#)、[LIGHT?](#) または [CONTROL?](#) を選びます。
- > センターボタンを押し、追加できる'ボタン'のリストを呼び出します。ディスプレイには最初の'ボタン'が表示されます。
- > ♡ または ♣ を使い、リスト内から削除したい'ボタン'を上下に探していきます。
- > センターボタンを押すと、ディスプレイに表示されている'ボタン'が削除されます。
- > REMOVED が表示され、その'ボタン'が削除されたことを示します。Beo4の設定機能を終了させる場合は、BACK を長押ししてください。

Beo4の設定

新しいBeo4をお買い求めになられた時は、お使いのテレビに合わせた設定を行なうことができます。

- > スタンバイボタンを押し、そのまま押し続けます。
- > LIST ボタンを押し、Beo4の設定機能呼び出します。
- > 両方のボタンから指を離します。ディスプレイに ADD? と表示されます
- > LIST または ♡ を押し、Beo4に [ZONE?](#)、[CONFIG?](#) または [MODE?](#) を表示させます。
- > 設定したいものを選び、センターボタンを押します。
- > ♡ または ♣ を押し、必要な設定項目をBeo4に表示させます。
- > センターボタンを押すと、その設定内容が保存されます。
- > STOREDが表示され、その設定内容が保存されたことを示します。Beo4の設定機能を終了させる場合は、BACK を長押ししてください。

Beo4のゾーン設定(ZONE?)

ALL 1本のBeo4を、各部屋の全製品に対して使う場合の設定です(工場出荷時の初期設定)。

VIDEO 1つの部屋にBeo4が1本以上あり、ビジュアル製品を経由してオーディオとビジュアル製品の両方をオンにしたい時に選びます。

AUDIO 1つの部屋にBeo4が1本以上あり、オーディオ製品を経由してオーディオとビジュアル製品の両方をオンにしたい時に選びます。

LINK 1つの部屋に、1台以上のテレビが置かれている場合(Option 4)などに選びます。詳しくは、各製品に付属するガイドをご覧ください。

>> Beo4のカスタマイズ…

Beo4のオプション設定(OPTION?)

Beo4の設定モードを呼び出したときに表示されます。Bang & Olufsenシステムの製品構成を、プログラミングします。

V.OPT ビジュアル製品のオプション

A.OPT オーディオ製品のオプション

L.OPT リンクのオプション

詳しくは、各製品に付属するガイドをご覧ください。

Beo4で操作する製品構成の設定(VIDEO?)

Beo4で操作するビジュアル専用製品の設定を選びます。

VIDEO 5 アメリカとヨーロッパ市場で使われているビジュアル製品などに対応します。

VIDEO 6 BeoVision Avant や初期のBeoVision MX テレビなどに対応します。

詳しくは、Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。

Beo4のモード設定(MODE?)

MODE 1 Beo4 リモコンがMODE 1に設定されている時、ナビゲーションボタンはメニュー操作に使用され、メニューとソースの操作が分離されます。MODE 1を使うべきなのは:

- お使いのビジュアルセットアップに含まれるすべてのテレビに、'REMOTE CONTROL'または'BEO4 SETTING'メニューがあり、これらのメニューが、'NAVIGATION BUTTON'に設定されている場合。

MODE 2 Beo4 リモコンがMODE 2に設定されている時、ナビゲーションボタンは働かず、メニューとソースの操作も分離されません。MODE 2を使うべきなのは:

- お使いのビジュアルセットアップに含まれるテレビの1つが、'REMOTE CONTROL'または'BEO4 SETTING'メニュー含んでいない場合。または…
- …ビジュアルセットアップのナビゲーションボタンなしで、Beo4を使用している場合。

可能であれば、'REMOTE CONTROL'または'BEO4 SETTING'メニューを'NO NAVIGATION BUTTON'に設定してください。

Beo4のリセット(RESET?)

Beo4を工場出荷時の初期設定に戻すと、すべての設定は削除されます。LISTメニューからRESET?を選ぶと実行されます。

従来品との違い …



Beo4
- type 1710



Beo4
- type 1621/22/24/25

Beo4(タイプ1710)の新しい機能です

RECORD はLISTメニューの中にあり、録画や録音を行なう時に使います。

PLAY は、DVD や録画/録音した素材の再生を開始します。

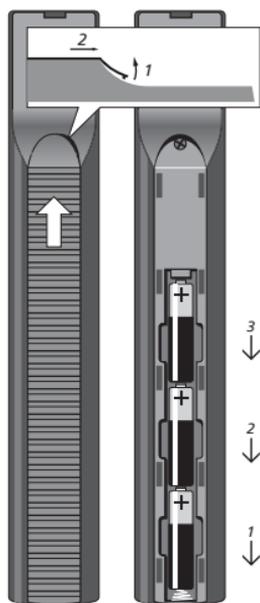
BACK は、メニューを前に戻っていったり、LISTメニューを終了する時に使います。

STOP は、DVDなどのソースの再生を停止する時に使います。

ナビゲーションボタンとセンターボタン(旧 GO ボタン)は、メニューの操作に使用します。

矢印ボタンは、ソースの操作に使用します。

メンテナンス …



警告! 直射日光の当たる場所や熱源のそばなどに、電池を放置することは絶対にやめてください。

Beo4のクリーニング …

Beo4 リモコンの表面のクリーニングには、柔らかくケバのない布をしめらし、よく絞って使ってください。

電池交換

Beo4 のディスプレイに BATTERY が表示されたら、電池を交換する必要があります。

Beo4 には、単 4 乾電池を 3 本使います(裏ぶたの下に収納されています)。1.5V のアルカリ乾電池のみをご使用ください。

電池は、上のイラストに示された方法で交換してください。

電池交換が終わったら、ディスプレイにTVと表示されるまで、約10秒お待ちください。表示されれば、Beo4リモコンは使用可能となっています。

注意：裏ぶたは、各電池を指で押さえながら閉めるよう、お勧めします。

A

A.AUX (audio auxiliary source) Bang & Olufsen 製オーディオシステムに接続されている、外部機器のスイッチをオンにします。

ADD? Beo4 の設定モードで、表示されるオプションの1つです。Beo4 のディスプレイに‘ボタン’を追加するために使用します。[詳しくは「ボタン」を追加するの項をご覧ください。](#)

A-DTV2 AV を選んだあと、DTV2 を選択します。

A-DVD2 (AVビデオレコーダー 2) AV を選んだあと、DVD2 を選択します。

A.MEM (オーディオレコーダー) Beo4 の AMEM ボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。Beo4 で行なうすべての操作は、Bang & Olufsen 製オーディオレコーダーに伝えられます。

A.MEM2 Bang & Olufsen 製オーディオシステムに接続されている、2台目のオーディオレコーダーのスイッチをオンにします。

A-N.MUS (AVネットミュージック) AV を選んだあと、N.MUSIC を選択します。

A-N.RA (AVネットラジオ) AV を選んだあと、N.RADIO を選択します。

A.OPT (オーディオオプション) オーディオシステムの、製品構成を設定します。

A-PC (AV パソコン) AV を選んだあと、PC を選択します。

A.SETUP (オーディオセットアップ) Bang & Olufsen 製の特定のオーディオシステムで、サウンド調整を行なうとき、必要とされる‘ボタン’を表示させます。以下のサウンド調整用「ボタン」を表示させるには、A.SETUP を追加しておかなければなりません。

BASS – オーディオシステムの低域レベルを調整します。[詳しくはBASSの項をご覧ください。](#)

TREBLE – オーディオシステムの高域レベルを調整します。[詳しくはTREBLEの項をご覧ください。](#)

LOUDNSS (ラウドネス) – ラウドネス機能をオン/オフします。[詳しくはLOUDNSSの項をご覧ください。](#)

AV オーディオ/ビデオ機能がオンになっていることを示します。例えば、テレビの音声は、オーディオシステムに接続されたスピーカーから再生される場合などです。この表示は、ビジュアルシステムとオーディオシステムが、相互接続されている場合にのみ現われます。

AV? AV 設定を行なう時に使用します。[詳しくはAVの項をご覧ください。](#)

A-V.AUX (AV V.AUX) AV を選んだあと、V.AUX を選択します。

B

BASS Bang & Olufsen 製の特定のオーディオシステムで、低域レベルを調整します。BASSを表示させるには、[A.SETUP](#) または [V.SETUP](#) を適宜追加しておく必要があります。

BATTERY Beo4 リモコンの電池交換が必要であることを示します。

BOOK 将来の技術に対応します。

C

CAMERA (カムコーダー) Bang & Olufsen 製ビジュアルシステムに接続した、カムコーダーを選択します。

CD (CDプレーヤー) Beo4のCDボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。Beo4で行なうすべての操作は、Bang & OlufsenのCDプレーヤーに伝えられます。

CLEAR 最近のBang & Olufsen 製テレビで、チャンネル番号を消去します。

CLEAR を表示させるには、まず [V.SETUP](#) を追加しておく必要があります。

CLOCK 特定のBang & Olufsen 製品で、クロックを表示させます。詳しくは、各製品のユーザーガイドをご覧ください。

CNTROL? 窓やカーテンの開閉などを設定します。[詳しくはCONTROLの項をご覧ください。](#)

CONFIG? Beo4で操作するシステムの製品構成を設定します。

CONTROL 窓やカーテンなど、Bang & Olufsen 製ではない製品をコントロールします。

COUNTER (カウンター位置) ビデオテープ上の特定のカウンター位置を検出します。

LIST ボタンを何回か押して、Beo4のディスプレイにCOUNTERを表示させ、その後、数字キーを押し適切なカウンター位置を入力します。

D

DTV (デジタルTV) Beo4リモコンのDTVボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。Beo4で行なうすべての操作は、Bang & Olufsen 製デジタルテレビソースに伝えられます。

DTV2 Bang & Olufsen 製ビジュアルシステムに接続された、2台目のビジュアル製品のスイッチを入れます。センターボタンを押してください。

DVD (DVDディスクとBlu-ray ディスク) Beo4リモコンのDVDボタンを押すとディスプレイに表示されます。Beo4で行なうすべての操作は、DVDプレーヤーに伝えられます

DVD2 (2台目のDVDプレーヤーまたはビデオレコーダー) Bang & Olufsen 製ビジュアルシステムに接続した、2台目のビデオレコーダーのスイッチをオンにします。

E

EDIT BeoSound 9000上で曲順指定したCDの、各曲を再生する時に使用します。

F

FORMAT (映像フォーマット) Bang & Olufsen 製のビジュアルシステムで、映像フォーマットを最適化します。詳しくは、各製品のユーザーガイドをご覧ください。

G

GAME テレビをモニターとして使い、ゲームをする時に使用します。GAME を選ぶと、信号処理の遅延時間が最小化されます。

I

INDEX (文字放送索引ページ) 文字放送の索引ページ(p.100)を呼び出します。Beo4の機能リストに **INDEX** を追加します。TEXTを押したあと、LISTを何回か押してBeo4のディスプレイに **INDEX** を表示させ、その後センターボタンを押すと索引ページにアクセスできます。

J

JOIN Master Linkの機能です。LISTを何回か押して、Beo4のディスプレイに **JOIN** を呼び出します。これで、システム内でオンになっているソースと接続されます。スタンバイモードでは、ラジオがソースとして使われます。

L

LAMP (照明コントロール) 設定された照明器具の中の、特定の照明の電源をオンにします。この機能を使用するには、Bang & Olufsenの照明制御ユニットをインストールする必要があります。もしこの'ボタン'が表示されない場合は、LISTボタンを何回か押してBeo4ディスプレイに **LAMP** を表示させ、追加します。その後、特定の照明器具の番号を数字キー(1-9)で指定します。

LARGE (文字放送: 大) 特定のBang & Olufsen製テレビに表示される文字放送ページを、拡大します。まず文字放送にアクセスし、LISTボタンを何回か押してBeo4ディスプレイに **LARGE** を表示させたあと、センターボタンを押しページの一部を拡大します。さらにセンターボタンを押すと、ページの残りの部分が拡大されます。もう一度センターボタンを押せば、標準の文字放送ページサイズに戻ります。

L-DTV2 LINKを選んだあと、DTV2を選択します。

L-DVD2 (リンクされた2台目のDVDプレーヤーまたはビデオレコーダー) LINKを選んだあと、DVD2を選択します。

LIGHT (照明コントロール) Beo4のLIGHTボタンを押すとディスプレイに表示されます。Beo4で行なうすべての操作は、Bang & Olufsenの照明コントローラーに伝えられます。

LIGHT? 照明の設定を行ないます。[詳しくはLIGHTの項をご覧ください。](#)

LINK LINK ボタンに、本来の機能が与えられている場合に使用します。以下の操作を可能とするには、Beo4に **LINK** を追加する必要があります:

1. ビジュアルリンクルームから、メインルームのデコーダーにアクセスする。
2. リンクルームとメインルームの両方が同じ機器を使用している場合に、例えば、リンクルームのビデオレコーダーではなく、メインルームのビデオレコーダーを呼び出す。
3. BeoLab 3500 や2台目のテレビなど、リンクルーム用の製品が、Option 4 に設定されたメインルーム用の製品と同じ部屋に置かれている場合。

LINK-AV (オーディオ/ビジュアルのリンク) 2台目のビジュアルソース機器(通常はテレビ)があるリンクルームで、メインのBang & Olufsen製ビジュアルシステムからのステレオ音声信号を、受け取ります。メインとなるビジュアルシステム側に、テレビデコーダーが接続されている場合に便利な機能です。この機能を使用するには、まずBeo4の機能リストにLINK-AVを追加してLISTボタンで表示させたあと、TVを押します。

L-N.MUS リンクルームでN.MUSICを選択します。

L-N.RA リンクルームでN.RADIOを選択します。

L.OPT (リンクオプション) リンクルームでの製品の構成を設定します。このL.OPTで、リンクオプションが設定できます。

LOUDNSS (ラウドネス) 特定のBang & Olufsenシステムで、ラウドネス機能をオン/オフします。LOUDNSSは、[A.SETUP](#) または [V.SETUP](#) が追加されている場合のみ使用できます。ラウドネス機能は、低音量での再生時、高域と低域に対して感度が低下する人間の耳の特性を補完します。LISTボタンを何回か押して、Beo4のディスプレイにLOUDNSSを表示させたあと、センターボタンを押してオン/オフを切り替えます。切り替えた結果を保存する方法については、[S.STORE \(サウンド保存\)の項をご覧ください。](#)

L-PC (PCリンク) LINKを選んだあと、PCを選択します。

L-V.AUX (V.AUXリンク) 端末機器の信号を、リンクルームへ供給するような場合に使用します。

M

MIX (文字放送: 混合) 特定のBang & Olufsenテレビで、テレビ画像に文字放送ページを重ね合わせます。文字放送にアクセスしたあと、LISTを何回か押してBeo4のディスプレイにMIXを表示させ、センターボタンを押します。

MODE? 各製品構成に応じた正しいモードに、Beo4を設定する時に使用します。[詳しくは「Beo4のモード \(MODE?\)」をご覧ください。](#)

MOTS (More Of The Same) オーディオ製品のMOTS機能をオンにします。

MOVE? Beo4の設定モードで表示される、オプションの1つです。Beo4ディスプレイに表示される追加'ボタン'の、表示順序を変更します。[詳しくは「追加した'ボタン'を移動させる」の項をご覧ください。](#)

N

N.MUSIC (ネットミュージック) mp3およびwmaフォーマットの音楽ファイルを再生します。Beo4で出された指示は、すべてBeoSound 5などのN.MUSICプレーヤーに伝えられます。

N.RADIO (ネットラジオ) インターネットラジオにアクセスします。Beo4で出された指示は、すべてBeoSound 5などのN.RADIOプレーヤーに伝えられます。

O

OPTION? (Optionプログラミング)

V.OPT (ビジュアル機器用オプション)

A.OPT (オーディオ機器用オプション)

L.OPT (リンク用オプション)

P

PAGE (文字放送ページ選択) 特定の Bang & Olufsen 製テレビで、文字放送のページを直接選択します(通常はGO TOを押してから、ページへのアクセスや選択を行なう必要があります)。

PC Bang & Olufsen のビジュアルシステムに接続した外部ビジュアル機器のスイッチをオンにします。センターボタンを押してください。

P-DTV2 DTV2の映像が、画面右側に表われます。[詳しくはP-AND-Pの項をご覧ください。](#)

P-DVD2 (ビデオレコーダー2をダブル画面へ) DVD2の映像が、画面右側に表われます。

P-AND-P (ダブル画面機能) 特定の Bang & Olufsen 製テレビの画面上に、2つの映像を同時に表示します。例えばTVボタンを押すと、テレビからの映像が画面の右側に表示されます。

PICTURE 近年の Bang & Olufsen リモコンにある PICTURE ボタンに関連した、各機能を実行します。古いビジュアルシステムでは、このボタンはモータースタンド、P-AND-P、画質調整などの機能に関連している場合もあります。[V.SETUP](#) を追加しておくことで、この PICTURE は表示可能となります。

PLAY DVDや録音/録画した素材などの再生を開始します。

P.MUTE (映像オフ) 画面の映像をオン/オフします。LIST ボタンを押し、 または  を使って P.MUTE を選択したのち、センターボタンを押すと設定が切り替わります。一部のテレビでは、この機能は使用できません。

P-PC (PCをダブル画面へ) PCの映像を画面の右側に表示します。

P-V.AUX (V.AUXをダブル画面へ) V.AUX 端子に接続された機器の映像を、画面の右側に表示します。

R

RADIO Beo4 の RADIO ボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。Beo4 で行なうすべての操作は、Bang & Olufsen 製ラジオに伝えられます。

RANDOM (順不同再生) 近年の Bang & Olufsen 製 CD プレーヤーが対応しているランダム再生機能をオンにします。ディスプレイに RANDOM が表示されている時、センターボタンを押すと実行されます。

RECORD Bang & Olufsen 製のオーディオまたはビジュアルレコーダーに、録音/録画を開始します。LISTメニューに含まれています。

RECORD2 (A.MEM2またはDVD2に記録) ビジュアルシステムに2台目のビデオレコーダーを接続する場合、追加する必要があるボタンです。Bang & Olufsen製の2台目のオーディオまたはビデオレコーダーに、録音/録画を開始します。センターボタンを2回押すと、録音/録画が始まります。

REMOVE? Beo4をセットアップモードにすると表示されるオプションです。Beo4ディスプレイから、'ボタン'を取り除くため使います。[詳しくは「追加したボタン'を削除する」の項をご覧ください。](#)

REPEAT (リピート演奏) BeoSound 9000など、近年のBang & Olufsen製CDプレーヤーが対応している連続再生機能をオンにします。ディスプレイに REPEATを表示させたあと、センターボタンを押すと実行されます。

RESET 調整した画質またはサウンドを、初期設定に戻します。センターボタンを押すと実行されます。LISTメニューに含まれています。

RESET? この製品を工場出荷時の設定に戻します。[詳しくは「Beo4のリセット\(RESET?\)」の項をご覧ください。](#)

RETURN (録音を戻す) 特定のBang & Olufsen製テープレコーダーが対応している機能です。センターボタンを押すと、録音を開始したポイントまで自動的に巻き戻します。

REVEAL (文字放送表示) 隠されている文字放送情報を、Bang & Olufsen製テレビに表示します。

S

SELECT BeoSound 9000で、セットした各CDディスクの再生順序を設定するために使用します。

SETUP LC 2 照明コントローラーを設定します。

SHIFT リンクルームで、端末機器に関連する機能を操作します。他にも、一部の機能の操作はSHIFTを最初に表示させる必要があります。

SLEEP Beo4を使い、テレビのスリープタイマーを設定します。LISTを何回か押し、Beo4のディスプレイにSLEEPを表示させたあと、センターボタンを繰り返し押し、スリープタイマーの設定を選択します。

SOUND (モノ/ステレオ、サウンド/言語) 現在受信中のラジオやテレビ、またはデジタルテレビ番組で使用できるサウンドのタイプ(モノ/ステレオ、サウンド/言語)を切り替えます。センターボタンを繰り返し押ししてください。

SP.DEMO (スピーカーデモ) システムで使用しているスピーカーのデモンストレーションを行いません。センターボタンを押すと実行されます。

SPEAKER (スピーカー) Bang & Olufsenのサラウンドサウンド設定で、使用したいスピーカーの数を選びます。1-5を押ししてください。

S.STORE (サウンド保存) サウンド調整の結果を保存します。S.STOREが使用できるのは、[V.SETUP](#)または[A.SETUP](#)が追加されている場合だけです。

STAND モータースタンドに設置された、特定のBang & Olufsenビジュアルシステムを回転させます。

STORE テレビ番組/画質の調整結果([V.SETUPの項を参照](#))、およびお気に入りの文字放送のページ(メモリページ)を保存します。Bang & Olufsenの照明のセットアップも保存できます([LIGHTの項を参照](#))。この機能を実行するには、センターボタンを押して適切な番号を入力したあと、もう一度センターボタンを押します。

SUBCODE (文字放送サブページ) 特定の Bang & Olufsen 製テレビで、文字放送サブページの機能を操作します。

T

TEXT (文字放送) Beo4 のTEXTボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。

Beo4で行なう操作のすべては、現在見ているテレビ番組の文字放送機能に対応します(文字放送が受信可能な場合)。

TRACK BeoSound 9000 で、個別のCD上のトラックを選択します。

TRACKNG (トラッキング) 現在見ているビデオテープのトラッキングを、即座に調整します。

TREBLE 特定の Bang & Olufsen システムで、高域レベルを調整します。TREBLE は、[A.SETUP](#) または [V.SETUP](#) が追加されている場合のみ使用できます。調整の結果を保存する場合は、[S.STORE \(サウンド保存\)の項をご覧ください](#)。

TUNE (選局) 特定の Bang & Olufsen 製テレビで、選局を行ないます。TUNE は、[V.SETUP](#) が追加されている場合のみ使用することができます。

TURN 特定の Bang & Olufsen 製オーディオテープレコーダーが、対応している機能です。テープを裏返して裏面を再生します。一部の Bang & Olufsen 製オーディオテープレコーダーで、TURN は、録音一時停止モードにあるカムコーダーの入力選択にも使用されます。センターボタンを押すと実行されます。

TV Beo4のTVボタンを押すと、ディスプレイに表示されます。Beo4で行うすべての操作は、Bang & Olufsen 製テレビに伝えられます。

U

UPDATE (文字放送更新) Bang & Olufsenのテレビで、文字放送の更新機能を操作します。センターボタンを押すと実行されます。更新したあとのページを確認するには、同じ操作を繰り返します。

V

V.AUX (外部映像ソース) Bang & Olufsen 製ビジュアルシステムに接続されている、外部ビジュアル機器のスイッチをオンにします。センターボタンを押すと実行されます。

V.AUX2 (2台目の外部映像ソース) Bang & Olufsen 製ビジュアルシステムに接続されている、2台目の外部ビジュアル機器のスイッチをオンにします。

VIDEO? Beo4で操作するビジュアル専用製品の設定を選びます。[詳しくは「Beo4で操作する製品の設定\(VIDEO?\)」の項をご覧ください](#)。

VIDEO5

VIDEO6

V.MEM (ビデオレコーダー) Beo4の VMEM ボタンを押すとディスプレイに表示されます。Beo4で行うすべての操作は、Bang & Olufsen 製ビデオレコーダーに伝えられます。

V.OPT (ビデオオプション) ビジュアルシステムの製品構成を設定するために使用します。

V.SETUP (ビデオセットアップ) 特定のBang & Olufsenビジュアル製品のセットアップに必要な、追加'ボタン'のリストにアクセスします。

STORE 各種の調整結果、またはプリセットレベルを保存します。[詳しくはSTOREの項をご覧ください。](#)

BASS サウンドの低域レベルを調整します。[詳しくはBASSの項をご覧ください。](#)

TREBLE サウンドの高域レベルを調整します。[詳しくはTREBLEの項をご覧ください。](#)

LOUDNSS (ラウドネス) ラウドネス機能をオン/オフします。[詳しくは、LOUDNSSの項をご覧ください。](#)

Z

ZONE Beo4を、特定のゾーンに設定します。オンにするビジュアルソースとオーディオソースが決定できます。[詳しくは「Beo4のゾーン設定」の項をご覧ください。](#)

ALL 1本のBeo4を各部屋で使用。

VIDEO 1つの部屋で複数のBeo4を使用。

AUDIO 1つの部屋で複数のBeo4を使用。

LINK Option 4に設定された製品用。